はなみずき

成生小学校　学校だより
令和８年１１月２５日 No.10
校長　渡　邉　　隆

東京（上野・浅草方面）へ修学旅行

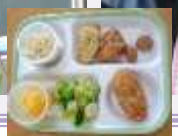
今年度の6年生の修学旅行ですが、10月29日から30日にかけて、東京方面への旅行となりました。昨年度までは、宮城方面でしたので、先輩6年生のアドバイスが生かせないところからのスタートでした。しかし、念入りに事前に準備したおかげで、上野駅から東京スカイツリーまでの地下鉄の乗り降りや、ホテルへの移動なども含めて、対応が難しい場面が多くあったものの、ハプニングもなく、スムーズに行うことができました。2日目の班別研修では、上野公園内の各施設を見学することになり、国立科学博物館と上野動物公園の2か所に分かれて活動を行いました。東京都区内を移動するため、朝のラッシュ時間を避けたことから、1時間ほど遅れての開始となりましたが、たくさんの展示物、動物たちを見ることができました。事前の調査が生かされ、目的をしっかりもって、班ごとにまとまって行動する姿がたくさん見られました。山形とは違う場所で、自分たちで判断して行動することがたくさんできていたと思われます。今後は、まだ自分たちに足りない力は何かを見つめ直し、修学旅行で成長した力と合わせて、より一層伸びていってくれることを期待したいと思います。



修学旅行でついた力は、周りを見て行動する力です。周りを見て行動することで、歩き方や公共施設でのルールやマナーを自然と守ることができました。これからも、時間を意識しながら、周りを見て行動し、自分からルールやマナーを守っていきたいです。（安西　一葵さん）

バイキング給食

１１月５日（木）にバイキング給食を実施しました。天童市では、６年生になると、今、自分に必要な栄養などについて学び、複数の主食、主菜、副菜、汁物などの中から選ぶことができるようになります。また、これまでおいしい天童市の学校給食を食べてきて、舌が肥えてきていることもあるので、今まで味わったことのない、メニューがあっても選ぶこともできることになります。子どもたちは、どのメニューを選ぼうか目移りしていましたが、慎重に食材をトレーにとっていました。修学旅行の朝食もバイキングでしたので、その経験も活かすことができたようです。おかわりもたくさん行い、すべての盛皿をカラにして、特別に仕立てられたバイキング給食を堪能できた一日でした。


１年校外学習

１１月２日（月）に、１年生の校外学習がありました。最初に、天童市の学校給食センターを見学しました。食材を炒める作業なども経験し、いろいろなことがわかったおかげで、ますます給食が好きになったようです。次に、河北児童動物公園に行きました。シカにえさをあげる体験を行い、大興奮の様子でした。河北中央公園では、どんぐりなどの秋の木の実をたくさん集めることができました。次に行う、生活科の学習も楽しみになったようです。










サケの遡上観察会

11月20日(金)にサケの遡上観察会を予定していましたが、今年はサケがいない状況で、観察会を行なわず、サケについて学ぶ時間としました。昨年度までの遡上の様子をビデオで見てから、清野さんにいろいろと質問した後、サケの生態について教えていただきました。今の6年生は、2年生の時にサケの稚魚たち放流しています。そのことを思い出しながらの学習となりました。




６年校外学習

１１月１３日（金）に、朝日町能中地区で地層の学習を行いました。当日は、朝日少年自然の家の方に講師になっていただき、地層の種類やでき方について学習をしました。実際に、地層に触ってみたり、地層のつながりを指でたどったりして、違いを実感していました。また、木の化石を見つけるなど、新たな体験もできました。次に、河北町のサハトベに花でプラネタリウムを使って天体の学習を行いました。秋の夜空に浮かぶ星座や星の位置や火星について、これまで学んできた知識と結び付けて観察することができました。今日の学びをこれからの教科の学習にも生かしていければと思います。



